

豊岡市域行政区画変遷表

Main table showing the history of administrative divisions in Toyooka City, including columns for village names, county names (郡), and specific administrative changes over time.

注1. 『兵庫県市町村合併史(上)』目で見る豊岡の明治一〇〇年史、『三河誌』『神美村誌』、その他による。

2. 戸長役場を称する時期の変遷は複雑で、かつ史料に乏しく、不明な点が多々ある。

例えば明治12年1月「京口・新・小尾崎・大磯」「森尾組」「安良組」などの連合戸長役場が設けられていたと見られる。

また、明治17年5月「〇〇村外〇〇ヶ村」戸長役場の中に「鎌田組」「森津組」「森尾組」などがあつたと見られる。

明治19年6月にも編成変えがあつた模様。

明治22年4月1日町村制施行とともに、「〇〇村のうち〇〇村」と称した旧村名を、城崎郡内は大正6年3月1日から、

出石郡内は同年4月1日から「大字〇〇」と改めた。このとき「穴見市場村」を「市場」と改めた。また、大字「馬路」

「南谷」は昭和43年5月7日に合併して「栄町」となった。

4. 明治29年7月1日、城崎・美含・気多3郡が合併して城崎郡となった。